素晴らしい人間環境づくり

ニチハ株式会社

東証プライム・名証プレミア　証券コード：7943

2027年3月期
第2四半期（中間期）
決算説明資料

2026年11月18日



連結業績サマリー

（百万円、%）

		2026/3期	2027/3期 上期		前年同期比		期初予想比		2027/3期	前期比		期初予想比	
		上期実績	期初予想（注1）	実績	金額	%	金額	%	修正予想（注2）	金額	%	金額	%
1	売上高	71,083	68,500	68,285	△2,797	△3.9	△214	△0.3	141,000	△2,740	△1.9	-	-
2	営業利益	3,494	3,600	3,470	△23	△0.7	△129	△3.6	7,700	△1,655	△17.7	△1,900	△19.8
3	（営業利益率）	(4.9%)	(5.3%)	(5.1%)					(5.5%)				
4	経常利益	3,701	3,700	3,482	△219	△5.9	△217	△5.9	7,900	△2,346	△22.9	△1,900	△19.4
5	親会社株主に帰属する中間（当期）純利益	2,467	3,600	3,703	+1,235	+50.1	+103	+2.9	6,600	+4,113	+165.4	△1,400	△17.5

(注1)2027/3期 期初予想：2026年5月13日発表
(注2)2027/3期 修正予想：2026年11月10日発表

1. 2027年3月期 第2四半期決算（中間期）

1）市場動向（国内）

2）市場動向（米国）

3）連結損益計算書

4）国別業績

5）国内事業営業利益の前年同期比　増減要因

6）米国事業営業利益の前年同期比　増減要因

7）連結　設備投資・減価償却費



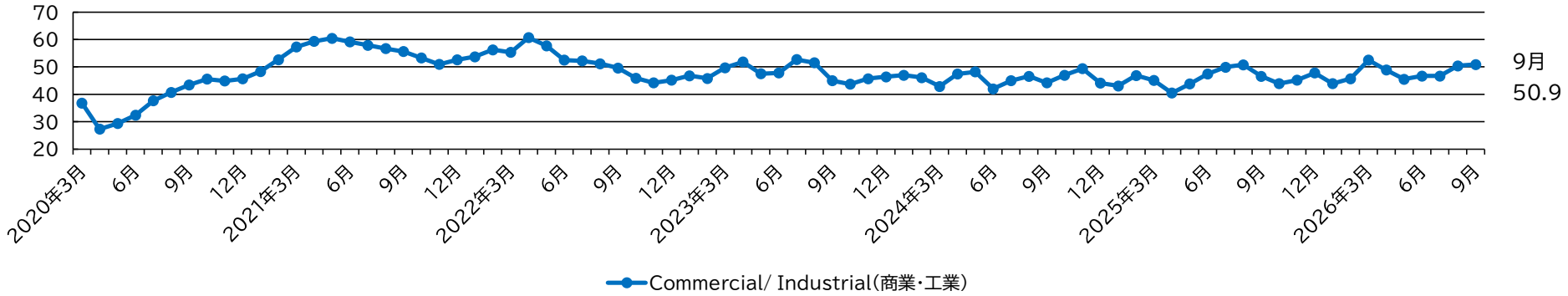
1）市場動向(国内)

( )内は前年同期比増減率 %

国内市場 四半期別推移		年度	上期			下期			通期
			第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	計
住宅市場									
新設住宅着工戸数	千戸	2025	155 (△25.6)	185 (△8.9)	340 (△17.4)	193 (△2.1)	177 (△14.3)	370 (△8.3)	711 (△12.9)
		2026	**186** **(+20.2)**	**192** **(+3.8)**	**379** **(+11.3)**				
ｳﾁ 一戸建	千戸	2025	66 (△22.7)	83 (△6.8)	150 (△14.6)	86 (△3.9)	77 (△8.2)	164 (△6.0)	314 (△10.3)
		2026	**82** **(+23.6)**	**85** **(+2.3)**	**168** **(+11.7)**				
窯業系外装材業界									
業界全体のサイディング販売数量 [日本窯業外装材協会] (JIS規格対象外の12㎜厚製品を含む基準)	千坪	2025	6,163 (△0.7)	5,935 (△3.3)	12,098 (△2.0)	6,447 (△4.3)	5,951 (△2.8)	12,399 (△3.6)	24,498 (△2.8)
		2026	**6,001** **(△2.6)**	**5,998** **(+1.1)**	**11,999** **(△0.8)**				
当社									
窯業系サイディング販売数量 (JIS規格対象外の12㎜厚製品を含む基準)	千坪	**2025**	3,605 (△2.6)	3,464 (△5.5)	7,070 (△4.0)	3,753 (△6.2)	3,509 (△3.2)	7,263 (△4.8)	14,333 (△4.4)
		2026	**3,498** **(△3.0)**	**3,522** **(+1.7)**	**7,020** **(△0.7)**				
業界シェア	%	**2025**	58.5 (△1.1p)	58.4 (△1.3p)	58.4 (△1.3p)	58.2 (△1.2p)	59.0 (△0.3p)	58.6 (△0.7p)	58.5 (△1.0p)
		2026	**58.3** **(△0.2p)**	**58.7** **(+0.3p)**	**58.5** **(+0.1p)**				

2）市場動向（米国）

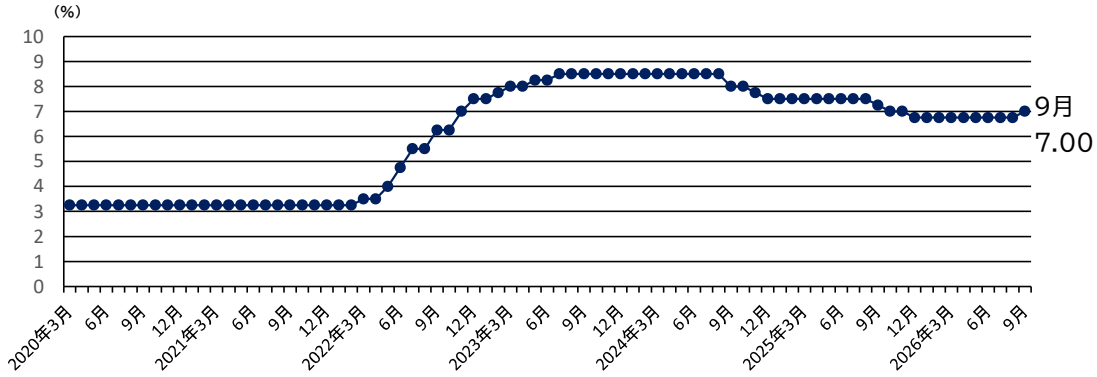
（1）Architecture Billings Index（ABI）



（出所）米国建築設計士協会（AIA）

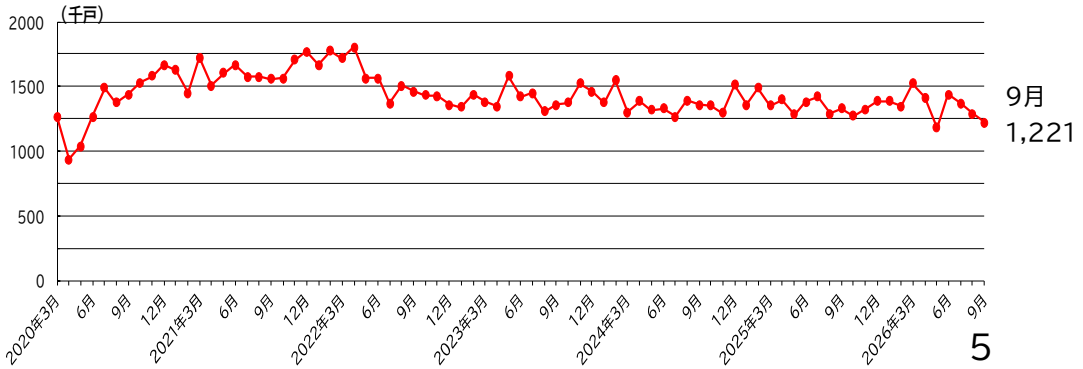
（注）ABIは米国建築士協会（AIA）が商業用ビル等の設計景況感を調査したデータです。
商業・工業用建物等の建設を約9～12ヶ月先行する指標で、50を超えれば増加傾向、50を下回れば減少傾向となります。
ここでは商業・工業のデータを掲載しています。

（2）銀行プライムローン金利



（出所）連邦準備制度理事会（FRB）

（3）住宅着工件数（季節調整済み・年率換算）



（出所）米商務省

3）連結損益計算書

（百万円、%）

		2026/3期 上期		2027/3期 上期		前年同期比	
		金 額	売上比／構成比	金 額	売上比／構成比	金 額	%
1	売上高	71,083	100.0	**68,285**	**100.0**	△2,797	△3.9
2	外装材事業	66,367	93.4	**63,596**	**93.1**	△2,770	△4.2
3	国内	50,270	70.8	**50,993**	**74.8**	+723	+1.4
4	窯業系外装材	45,051	63.5	**45,962**	**67.4**	+910	+2.0
5	金属系外装材	5,218	7.3	**5,031**	**7.4**	△187	△3.6
6	海外	16,097	22.6	**12,603**	**18.5**	△3,494	△21.7
7	米国	15,019	21.1	**11,383**	**16.7**	△3,636	△24.2
8	（百万US$）	(101.2)	-	**(71.9)**	-	(△29.2)	(△28.9)
9	中国他	1,078	1.5	**1,220**	**1.8**	+141	+13.2
10	その他	4,715	6.6	**4,688**	**6.9**	△26	△0.6
11	売上総利益	24,961	35.1	**24,839**	**36.4**	△121	△0.5
12	営業利益	3,494	4.9	**3,470**	**5.1**	△23	△0.7
13	（為替差損益）	(△11)	-	**(△118)**	-	(△107)	-
14	経常利益	3,701	5.2	**3,482**	**5.1**	△219	△5.9
15	親会社株主に帰属する中間純利益	2,467	3.5	**3,703**	**5.4**	+1,235	+50.1

◆海外子会社 円換算レート	2026/3期上期 期中平均(AR)	2027/3期上期 期中平均(AR)	差異
1US$	148.41	**158.30**	+9.89
1元	20.45	**23.08**	+2.63

◆期末評価レート	25/3	25/9	26/3	**26/9**
1US$	149.53	148.81	159.90	**157.31**

（注）その他の内訳は、繊維板事業、工事事業、FP事業、その他事業です

4）国別業績

（百万円、%）

		社数	売上高		営業利益			
			2026/3期 上期	**2027/3期 上期**	2026/3期 上期	**2027/3期 上期**	増減額	%
1	**国　　内**	10	57,039	**57,516**	2,491	**1,897**	△594	△23.9
2	**米　　国**	2	15,019	**11,383**	426	**1,222**	+796	+186.8
3	**（百万US$）**		(101.2)	**(71.9)**	(2.8)	**(7.7)**	(+4.8)	(+169.8)
4	**住　宅（汎用品）**	-	(29.6)	–	(△4.8)	–	+4.8	-
5	**コマーシャル（高級品）**	-	(71.5)	(71.9)	(7.7)	(7.7)	(△0.0)	(△0.4)
6	**中　　国**	2	1,813	**2,092**	132	**118**	△14	△11.0
7	**（百万元）**		(88.6)	**(90.6)**	(6.4)	**(5.1)**	(△1.3)	(△21.1)
8	**調 整 額**		△2,788	**△2,706**	443	**233**	△210	-
9	**連　　結**	14	71,083	**68,285**	3,494	**3,470**	△23	△0.7

5）国内事業営業利益の前年同期比　増減要因

国内事業営業利益　（億円）

2026/3期 上期	2027/3期 上期	増減
24.9	18.9	△5.9

（億円）

		損益影響額
1	売上要因 （販売数量減・価格改定・国内子会社等）	+7.8
2	在庫増減（製造固定費）	△1.3
3	エネルギー・資材価格	△9.0
4	物流費	△1.6
5	固定費増減	△1.8
6	**国内事業　計**	△5.9

6）米国事業営業利益の前年同期比　増減要因

米国　前年同期対比(現地通貨ベース)　　(百万US$、%)

	米　　国	売上高		営業利益			
		2026/3期 上期	**2027/3期 上期**	2026/3期 上期	**2027/3期 上期**	増減額	%
1	**住　　宅 (汎用品)**	29.6	–	△4.8	–	+4.8	–
2	**コマーシャル (高級品)**	71.5	**71.9**	7.7	**7.7**	△0.0	△0.4
3	**合　　計**	101.2	**71.9**	2.8	**7.7**	+4.8	+169.8

(百万US$)

		損益影響額
4	売上要因 (販売数量減・価格改定等)	+0.6
5	在庫増減(製造固定費)	+4.3
6	エネルギー・資材価格	△0.4
7	物流費	△0.9
8	固定費増減	△3.6
9	**米国事業　計**	△0.0

7）連結　設備投資・減価償却費

（億円）

		2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期	2027/3期	
							上期実績	通期計画
1	設　備　投　資	98.6	93.0	47.4	43.7	38.6	35.6	62.5
2	減　価　償　却　費	48.1	33.5	53.0	54.0	53.2	26.4	53.8

（注）設備投資…資産計上基準

減価償却費…長期前払費用を除く

✓2023/3期に大型投資（米国新工場・名古屋工場）一巡

2. 2027年3月期 業績予想＆配当状況

1）2027年3月期　通期業績予想

2）2027年3月期　通期国別業績予想
（期初予想vs修正予想）

3）2027年3月期　通期国別業績予想
（前期実績vs修正予想）

4）配当状況



1）2027年3月期 通期業績予想

（百万円、%）

		期初予想	修正予想	期初予想比		前期比	
				金額	%	金額	%
1	売上高	141,000	**141,000**	-	-	△2,740	△1.9
2	外装材事業	130,700	**131,600**	+900	+0.7	△2,508	△1.9
3	国内	101,800	**103,000**	+1,200	+1.2	+905	+0.9
4	窯業系外装材	92,500	**93,700**	+1,200	+1.3	+1,300	+1.4
5	金属系外装材	9,300	**9,300**	-	-	△395	△4.1
6	海外	28,900	**28,600**	△300	△1.0	△3,413	△10.7
7	米国	25,400	**25,800**	+400	+1.6	△3,784	△12.8
8	（百万US$）	(164.0)	**(162.0)**	(△2.0)	(△1.2)	(△35.7)	(△18.1)
9	中国他	3,500	**2,800**	△700	△20.0	+370	+15.3
10	その他	10,300	**9,400**	△900	△8.7	△232	△2.4
11	営業利益	9,600	**7,700**	△1,900	△19.8	△1,655	△17.7
12	（営業利益率）	(6.8%)	**(5.5%)**	-	-	-	-
13	経常利益	9,800	**7,900**	△1,900	△19.4	△2,346	△22.9
14	親会社株主に帰属する当期純利益	8,000	**6,600**	△1,400	△17.5	+4,113	+165.4

（注1）その他の内訳は、繊維板事業、工事事業、FP事業、その他事業です

◆市場前提条件

住宅市場／窯業系外装材業界		（期初・市場前提） 数量・前期比	（修正・市場前提） 数量・前期比
新設住宅着工戸数	千戸	前期比△0.3%	—
業界全体のサイディング販売数量	千坪	23,400　（前期比△4.5%）	24,180　（前期比△1.3%）

（注）新設住宅着工戸数は2026年1～12月の予想

◆海外子会社　円換算レート

	期初・期中平均(AR)	修正・期中平均(AR)
1US$	155.00（前期:149.62）	160.00（前期:149.62）
1元	22.00（前期:20.81）	23.00（前期:20.81）

2）2027年3月期 通期国別業績予想（期初予想vs修正予想）

（百万円、%）

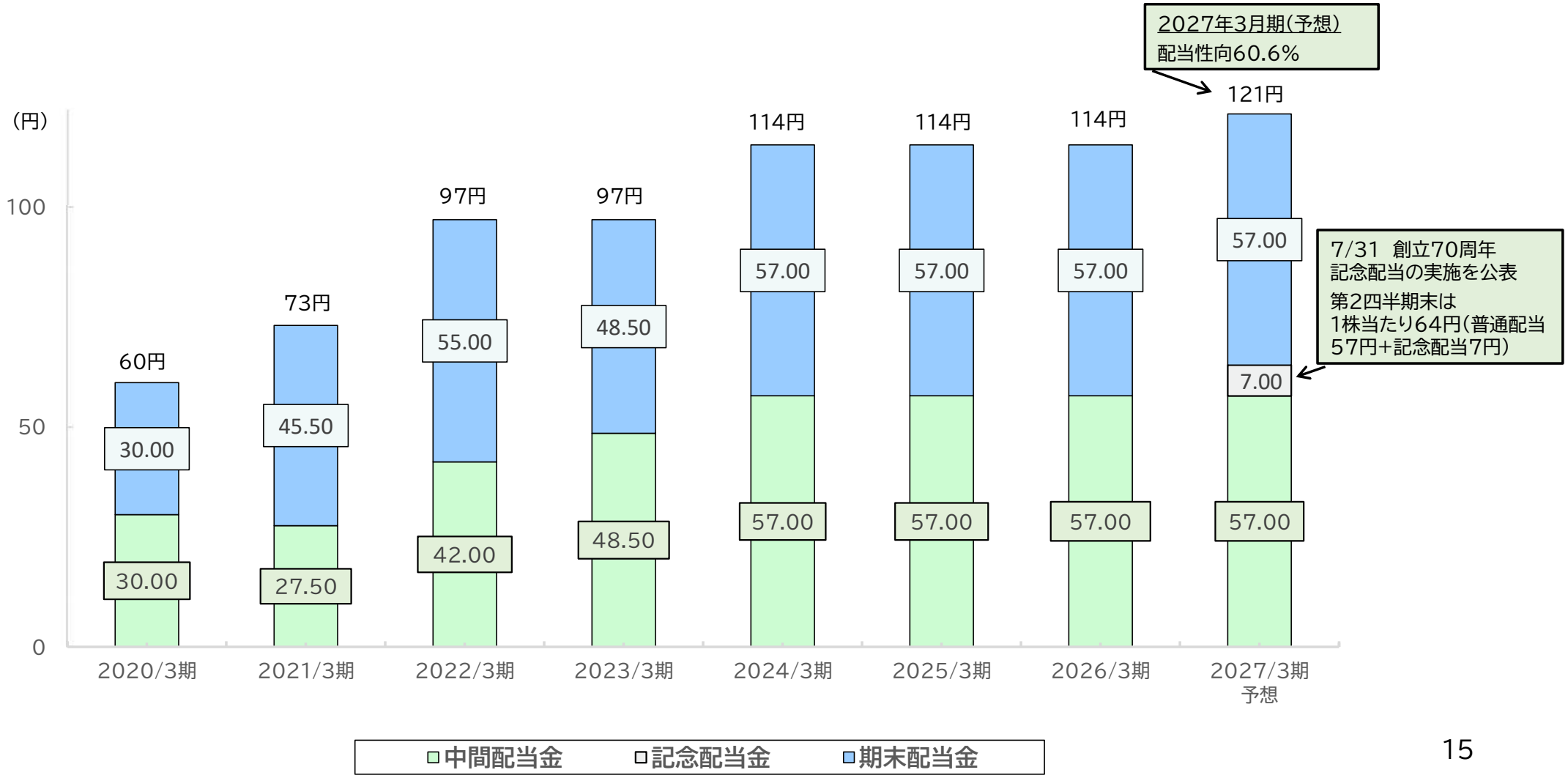
		社数	売上高		営業利益			
			2027/3期 期初予想	**2027/3期 修正予想**	2027/3期 期初予想	**2027/3期 修正予想**	増減額	%
1	**国　　内**	10	116,570	**116,300**	5,180	**3,500**	△1,680	△32.4
2	**米　　国**	2	25,400	**25,800**	3,690	**3,450**	△240	△6.5
3	**（百万US$）**		(164.0)	**(162.0)**	(23.8)	**(21.7)**	(△2.1)	(△8.8)
4	**住　宅（汎用品）**	-	(0.0)	**(0.0)**	(0.0)	**(0.0)**	(0.0)	-
5	**コマーシャル（高級品）**	-	(164.0)	**(162.0)**	(23.8)	**(21.7)**	(△2.1)	(△8.8)
6	**中　　国**	2	4,260	**4,610**	320	**345**	+25	+7.8
7	**（百万元）**		(193.6)	**(198.3)**	(14.7)	**(14.8)**	(+0.1)	(+0.7)
8	**調 整 額**		△5,230	**△5,710**	410	**405**	△5	△1.2
9	**連　　結**	14	141,000	**141,000**	9,600	**7,700**	△1,900	△19.8

3）2027年3月期 通期国別業績予想（前期実績vs修正予想）

（百万円、%）

		社数	売上高		営業利益			
			2026/3期 実績	**2027/3期 修正予想**	2026/3期 実績	**2027/3期 修正予想**	増減額	%
1	**国　　内**	10	115,269	**116,300**	6,560	**3,500**	△3,060	△46.6
2	**米　　国**	2	29,584	**25,800**	1,875	**3,450**	+1,574	+83.9
3	**（百万US$）**		(197.7)	**(162.0)**	(12.5)	**(21.7)**	(+9.2)	(+73.5)
4	**住　宅（汎用品）**	-	(46.2)	**(0.0)**	(△9.4)	**(0.0)**	(+9.4)	-
5	**コマーシャル（高級品）**	-	(151.4)	**(162.0)**	(21.9)	**(21.7)**	(△0.2)	(△0.9)
6	**中　　国**	2	3,930	**4,610**	342	**345**	+3	+0.9
7	**（百万元）**		(188.8)	**(198.3)**	(16.4)	**(14.8)**	(△1.6)	(△9.9)
8	**調 整 額**		△5,044	**△5,710**	576	**405**	△171	△29.7
9	**連　　結**	14	143,740	**141,000**	9,355	**7,700**	△1,655	△17.7

4）配当状況


2027年3月期(予想)
配当性向60.6%
7/31 創立70周年
記念配当の実施を公表
第2四半期末は
1株当たり64円(普通配当
57円+記念配当7円)
(円)
100
50
0
60円
73円
97円
97円
114円
114円
114円
121円
30.00
30.00
45.50
27.50
55.00
42.00
48.50
48.50
57.00
57.00
57.00
57.00
57.00
57.00
57.00
7.00
57.00
2020/3期
2021/3期
2022/3期
2023/3期
2024/3期
2025/3期
2026/3期
2027/3期
予想
中間配当金
記念配当金
期末配当金

3. 第一次中期経営計画(2024年度～2026年度)

1 重要戦略テーマ

2 財務目標

3 重要戦略テーマ(個別論点)

① 国内外の市場開拓推進(国内非住宅、米国)
② 収益性の向上
③ マテリアリティへの取組強化
④ 資本政策

1　重要戦略テーマ

長期ビジョン

Challenge Global to 2030

『Globalに通用する企業を目指す』

- 日本の住宅関連市場の縮小が避けられない中、事業の中心を国内住宅市場に加えて、国内非住宅市場及び海外市場に拡大
- 「開発から調達、生産、営業、物流までのバリューチェーン、資本効率、リスク管理など、あらゆる面でGlobalに通用する」企業を目指す

第一次中期経営計画における重要戦略テーマ

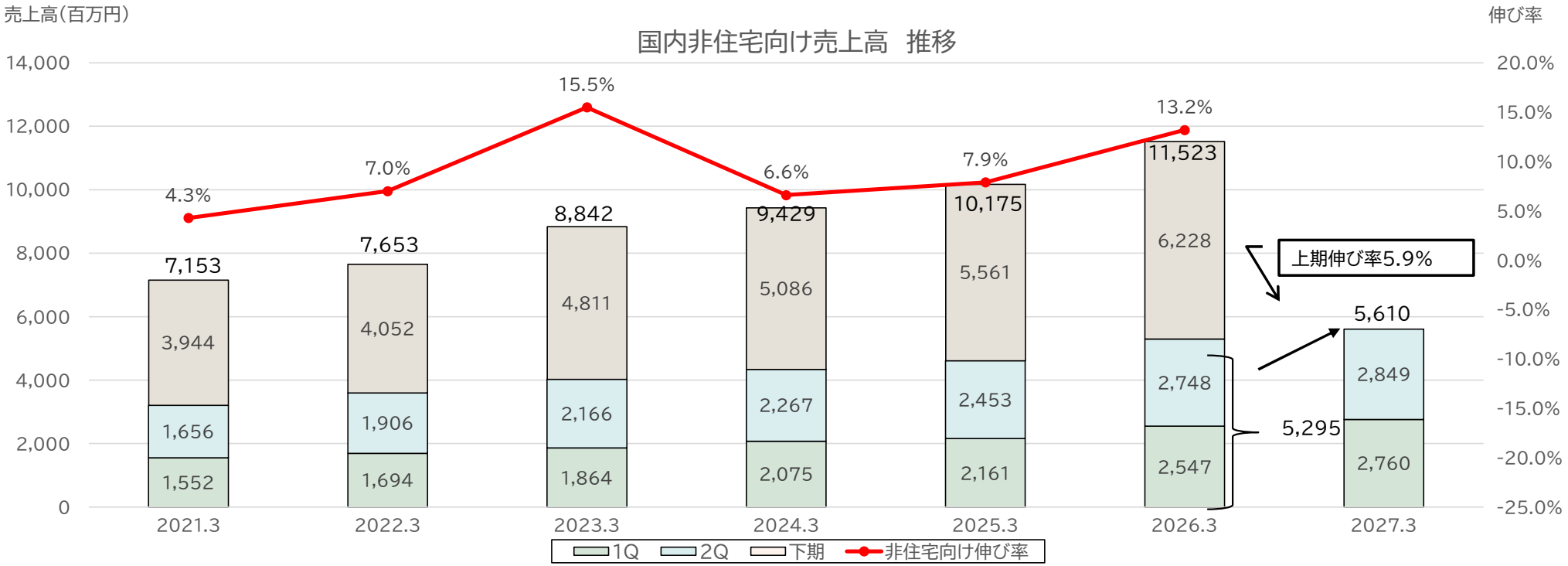
1. **国内外の市場開拓推進**
   - 前中計における生産能力増強投資の効果刈り取りによる成長の加速
   - 国内　更なるシェアアップ、非住宅分野への拡販
   - 海外　米国を中心として、継続した成長を実現
2. **収益性の向上**
   - 製品ラインアップの高付加価値品シフトによる収益力UP
   - 施工用部材の開発販売強化
   - 適地生産の拡大による物流コスト削減
   - 省力化投資等による生産性向上
   - 人件費等のコストアップに対し、適宜製品価格の見直しを検討
3. **マテリアリティへの取組強化**
   - 燃料転換によるCO_2削減の検討、産廃物の有効利用等
   - 人的資本経営の推進
4. **資本政策**
   - 成長投資と株主還元への配分を優先したキャッシュフローアロケーション
   - ROIC向上、財務レバレッジの適正化、資本コスト低減を通じたPBR改善

2 財務目標

	第一次中計1年目 実績 25/3月期	第一次中計2年目 実績 26/3月期	第一次中計3年目 予想 27/3月期	当初目標 第一次中計目標 27/3月期
				（億円）
売上高	1,484	1,437	1,410	1,610
（内 米国事業）	（320）	（295）	（258）	（384）
営業利益	69	93	77 上期 34 下期 42	165
（内 米国事業）	（20）	（18）	（34）	（79）
営業利益率	4.7%	6.5%	5.5%	10.2%
自己資本比率	70.2%	72.2%	72%程度	70%以下
配当性向	145.2%	153.4%	60.6%	45%以上
ROE	2.2%（注1）	2.0%（注2）	5.4%（注3）	9%
ROIC	3.5%	4.8%	3.9%	8%

（注1）過年度法人税等2,051百万円の影響を除いた場合 3.8%
（注2）米国・住宅市場向け汎用外装材事業からの撤退に関連する特別損失5,401百万円の影響を除いた場合 5.2%
（注3）中国・固定資産売却益1,354百万円の影響を除いた場合 4.6%

3 ①-1 国内外の市場開拓推進/国内非住宅



・第一次中期経営計画期間中は年率15%売上増の目標に対し、当上期は前年上期比で+5.9%となった。

・SHK制度(注1)改正を踏まえ、各種セミナーを通じて、設計事務所やゼネコン、行政機関に対し、SHK制度改正に関する説明を実施中。今後の案件採用に向けた取組を強化している。

(注1) SHK制度 …温室効果ガス排出量算定(S)・報告(H)・公表(K)制度。「地球温暖化対策推進法」に基づき、温室効果ガスを一定量以上排出する企業や自治体に、自ら排出量の算定と国への報告を義務付け、報告された情報を国が公表する。

3 ①-2 国内外の市場開拓推進/米国

コマーシャル事業の業績推移(現地通貨ベース)

(百万US$)

上期	2026/3期 上期	2027/3期 (期初予想)	2027/3期 上期
売上高	71.5	75.0	71.9
営業利益	7.7	6.1	7.7
営業利益率	10.8%	8.1%	10.7%

(百万US$)

通期	2025/3期	2026/3期	2027/3期 (期初予想)	2027/3期 (修正予想)
売上高	142.0	151.4	164.0	162.0
営業利益	17.4	21.9	23.8	21.7
営業利益率	12.3%	14.5%	14.5%	13.4%

・2025年10月、住宅向け汎用外装材事業から撤退後、コマーシャル事業へ経営資源を集中させ、更なる市場開拓推進に取り組んでいる。

・金利上昇や物価高が続く中、厳しい建設市況により、通期では売上高、営業利益とも期初予想を下回る見込み。

・公共施設や高級住宅向けといった、新たな分野への進出にも積極的に取り組む。

3 ②収益性の向上

1. 価格改定	**■国内の価格改定の実施** 1. 2025年4月1日(火)出荷分より窯業系外装材(金属系外装材を除く全品目) 2. 2026年7月1日(水)出荷分より金属系外装材、屋根材や防水シート、部材等 3. 2026年9月1日(火)出荷分よりハードボード等
2.物流費削減	**■適地生産の拡大** 1. 工場での多品種生産による輸送距離の短縮 2. コスト削減･･･2027年3月期(計画) 1.4億円程度 **■物流新倉庫の建設着手** 1. 2024年問題への対応(トラック待機時間削減) 2. 投資金額46.8億円、2028年稼働予定 3. コスト削減･･･2.5億円/年 程度 (見込み)
3. その他	**■国内の施策** 1. 原単位改善…コスト削減 2027年3月期(計画) 1.3億円程度 2. 効率化推進委員会の運営

3 ③マテリアリティへの取組強化

ニチハにおけるマテリアリティの定義

環境・社会のサステナビリティに影響を与える課題のうち、ニチハの強み、特徴を生かして貢献していくべき重要課題（この課題への取組が、ニチハの中長期的な競争優位性、価値創造力の持続化、強化にも繋がる）

マテリアリティ	事業活動	
地球温暖化の防止	CO2排出削減	自社CO2排出削減
		サプライチェーンでのCO2排出削減
	環境貢献商品の拡充	自社製品によるCO2固定化
		自社製品の長寿命化
循環型社会の形成	資源の循環利用	産業廃棄物の有効利用
		自社製品のリサイクル推進
	木材資源の保護	間伐材・端材の有効利用
		持続可能な森林経営への貢献
人権の尊重	従業員の人権尊重	ハラスメントの防止
	サプライチェーンにおける人権尊重	人権に配慮した調達の推進
人的資本経営の推進	人材の育成・活用	人材の育成
		ワークライフバランス推進
	ダイバーシティの推進	女性の活躍促進
		高齢者の活躍促進
		多様性を尊重する職場づくり
	安全な職場づくり	労働安全衛生の確保

①EPD(注1)…米国の製品および輸出向け一部主力製品に加え、国内向け製品でも取得を完了し、環境意識の高い顧客の需要に対応

②生産工場における燃料転換の検討

業務プロセスの見直しやAI活用などによる「ニチハ版働き方改革」を推進することで、ワークライフバランスの推進に努める

①女性の仕事と育児の両立支援や、シニア層の処遇改善につながる新制度の導入を通じ、多様な人材が意欲的に活躍できる環境を整備

②2026年10月、厚生労働省のくるみん認定を取得

（注1）EPD …製品のライフサイクルにおける環境負荷を定量的に示した、ISO準拠の環境認証ラベル

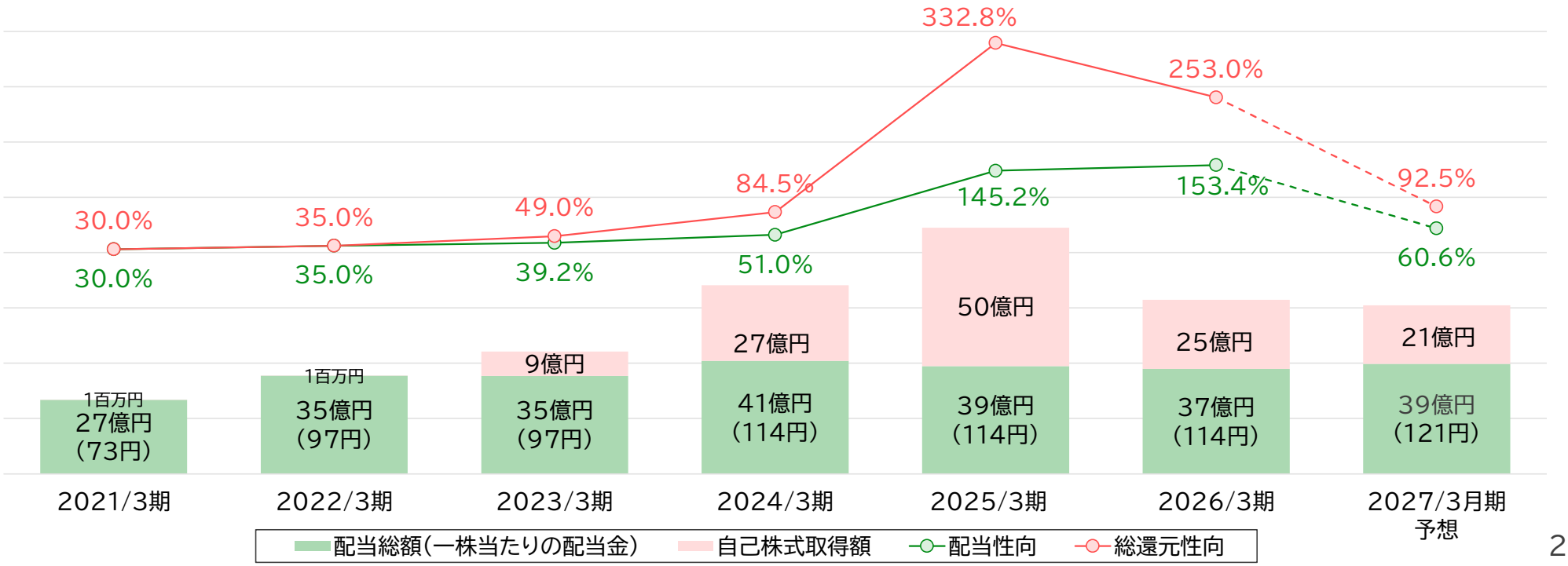
3 ④-1 資本政策／株主還元方針

■ 配当

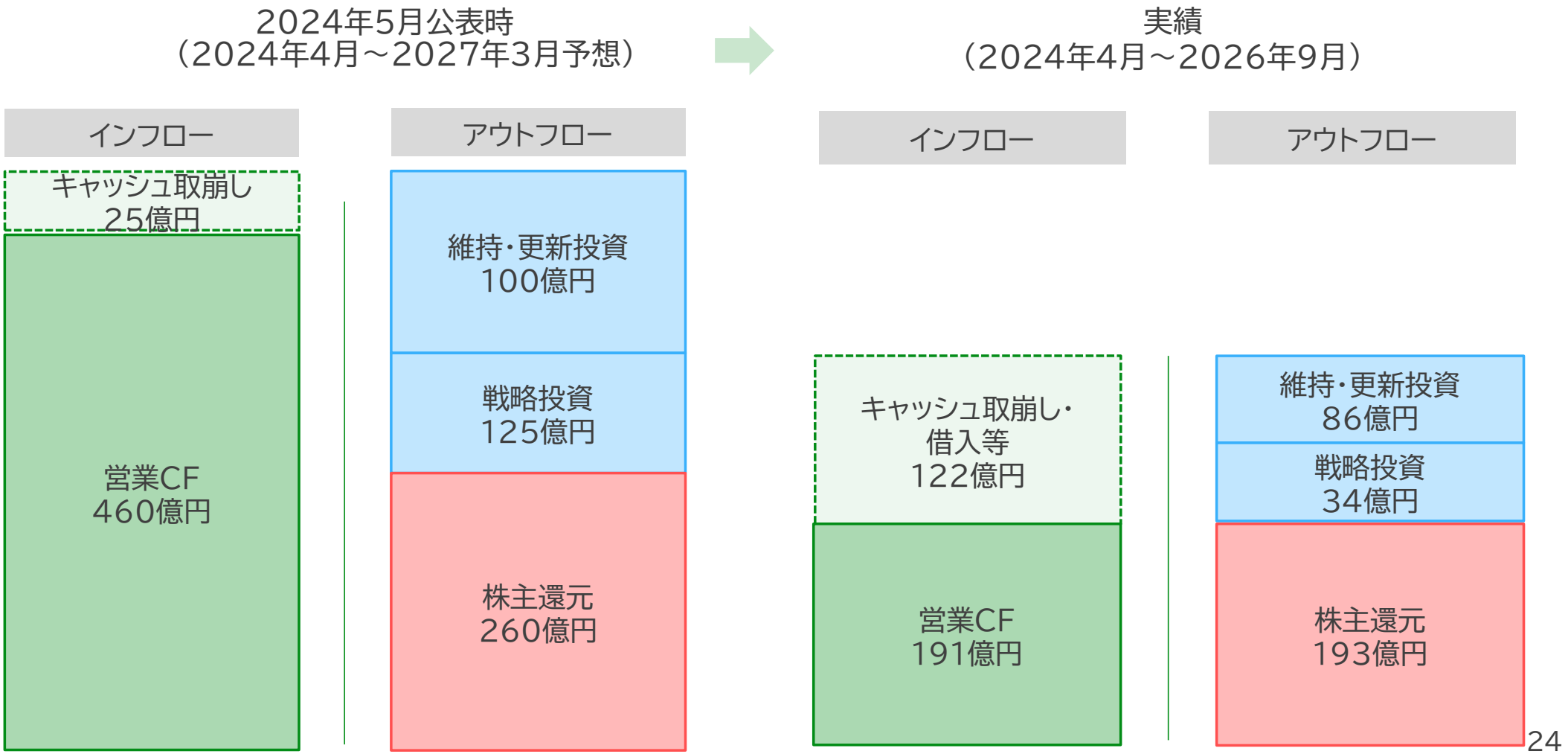
- 業績に応じた利益還元を基本としつつ、安定的な配当の維持に努めることを基本方針とし、2025年3月期より配当性向をこれまでの「40%」から「45%以上」に引き上げ。
- 7/31　創立70周年記念配当の実施を公表。第2四半期末：1株当たり64円（普通配当57円+記念配当7円）＋期末配当57円＝年間121円

■ 自己株式取得

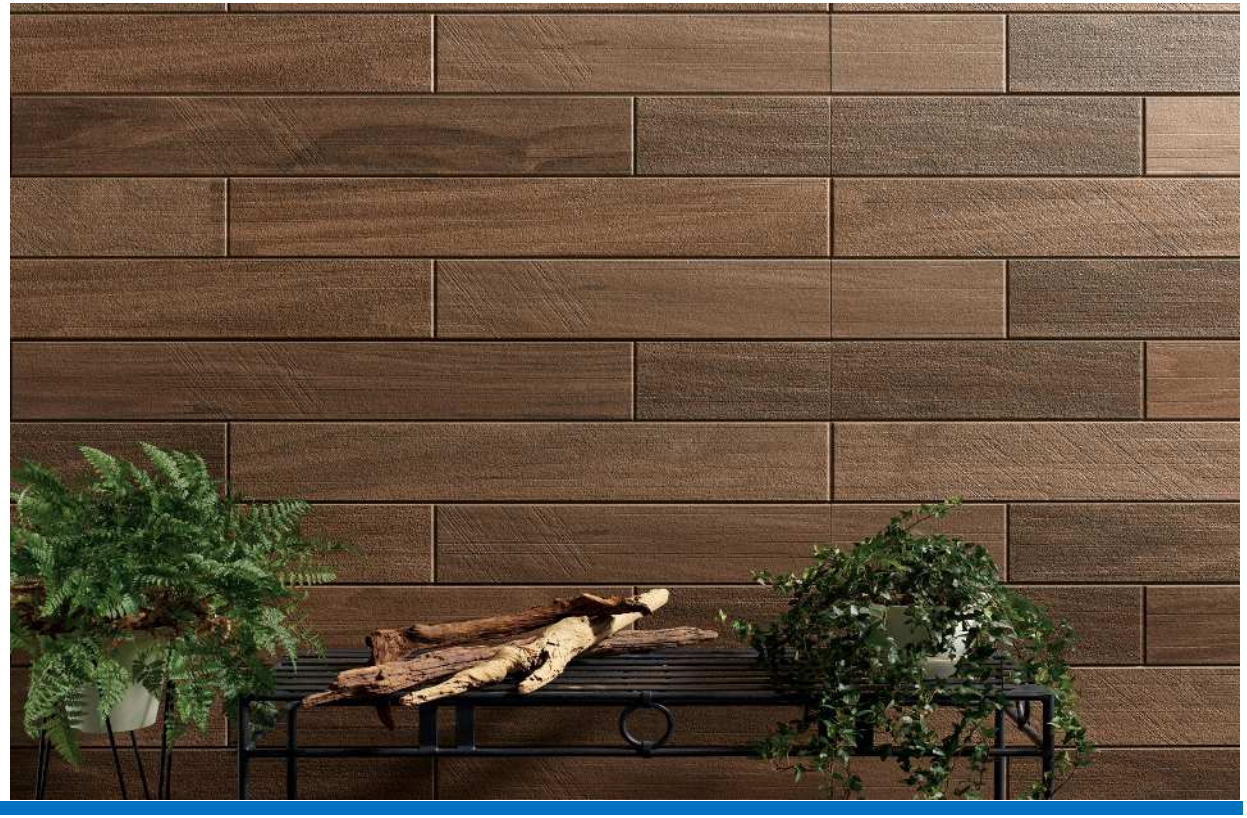
- 8/1に自己株式を取得（683,700株、21.1億円）
- 今後も株主還元の充実及び資本効率の向上に努めていく。



3 ④-2 資本政策／キャッシュフローアロケーション



ご参考資料



四半期別業績推移

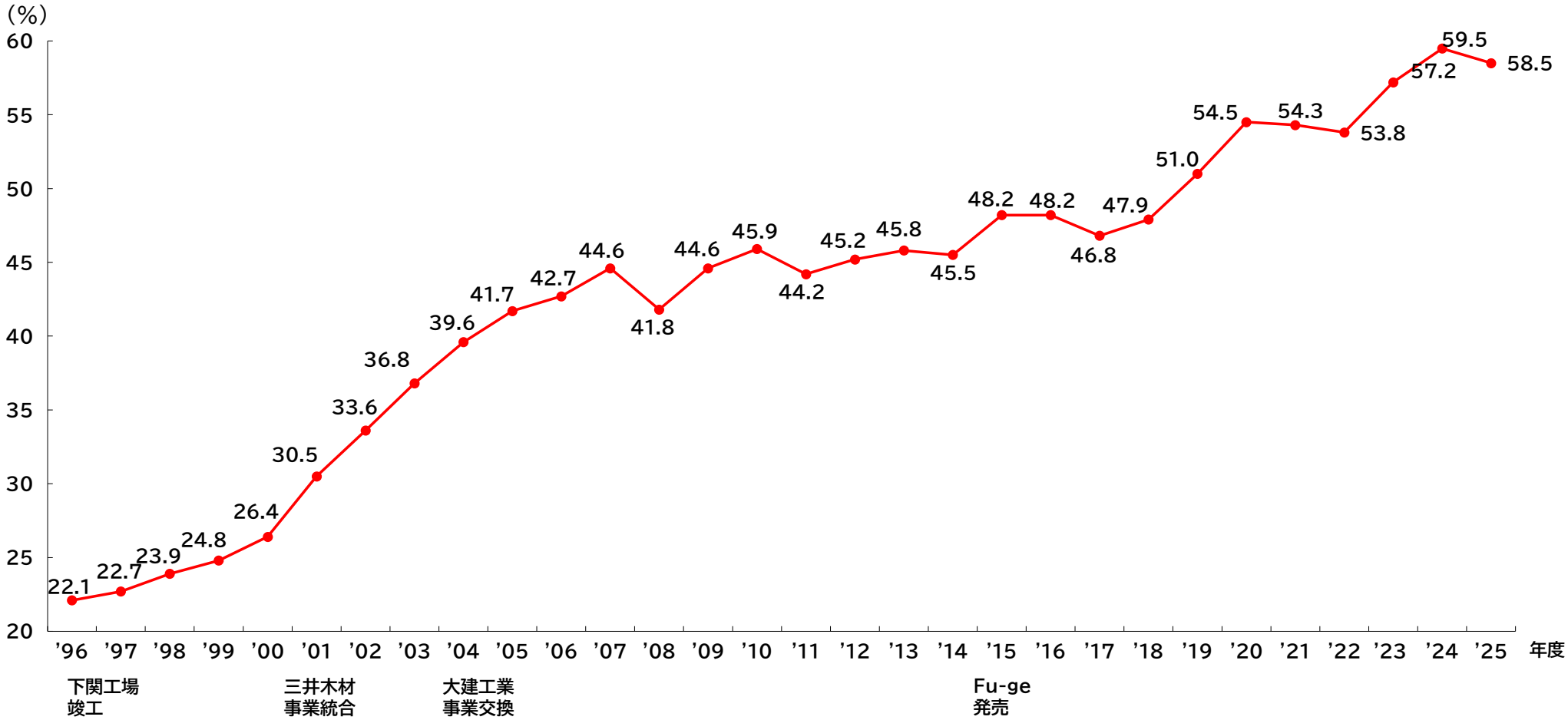
		2025/3期				2026/3期				2027/3期			
		上期		下期		上期		下期		上期		下期	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
	・売上高　（百万円）												
1	連　結	35,925	37,094	39,135	36,323	34,869	36,213	38,211	34,444	33,985	**34,300**		
2	ニチハ	27,803	28,235	30,131	27,244	27,123	27,042	28,455	26,630	27,366	**27,146**		
3	ｳﾁ 窯業系サイディング	18,257	18,465	19,645	17,943	17,619	17,507	18,654	17,499	17,502	**17,793**		
	・営業利益　（百万円）												
4	国　内	1,053	1,058	1,829	594	837	1,654	2,242	1,826	1,133	**763**		
5	海　外	554	630	389	587	8	550	556	1,102	642	**697**		
6	調 整 額	97	43	△ 69	183	319	124	△19	152	117	**115**		
7	連結・営業利益	1,704	1,731	2,149	1,366	1,164	2,330	2,779	3,081	1,893	**1,577**		
	・窯業系サイディング販売数量等（輸出売上を除く。JIS規格対象外の12㎜厚製品を含む基準）												
8	販 売 数 量　（千坪）	3,954	3,950	4,275	3,881	3,837	3,719	3,998	3,725	3,711	**3,742**		
9	販 売 単 価　（円/坪）	4,342	4,357	4,399	4,354	4,444	4,481	4,570	4,544	4,576	**4,576**		
	・市場環境（業界販売数量は12mm厚製品を含む）												
10	一戸建着工戸数　（千戸）	86	89	89	84	66	83	86	77	82	**85**		
11	前年同期比　（%）	△8.6	△6.6	+0.9	+8.1	△22.7	△6.8	△3.9	△8.2	+23. 6	**+2.3**		
12	窯業系サイディング業界販売数量（千坪）	6,207	6,139	6,737	6,121	6,163	5,935	6,447	5,951	6,001	**5,998**		
13	前年同期比　（%）	△8.5	△9.1	△5.9	+0. 6	△0.7	△3.3	△4.3	△2.8	△2.6	**+1.1**		

2027年3月期 下期国別業績予想

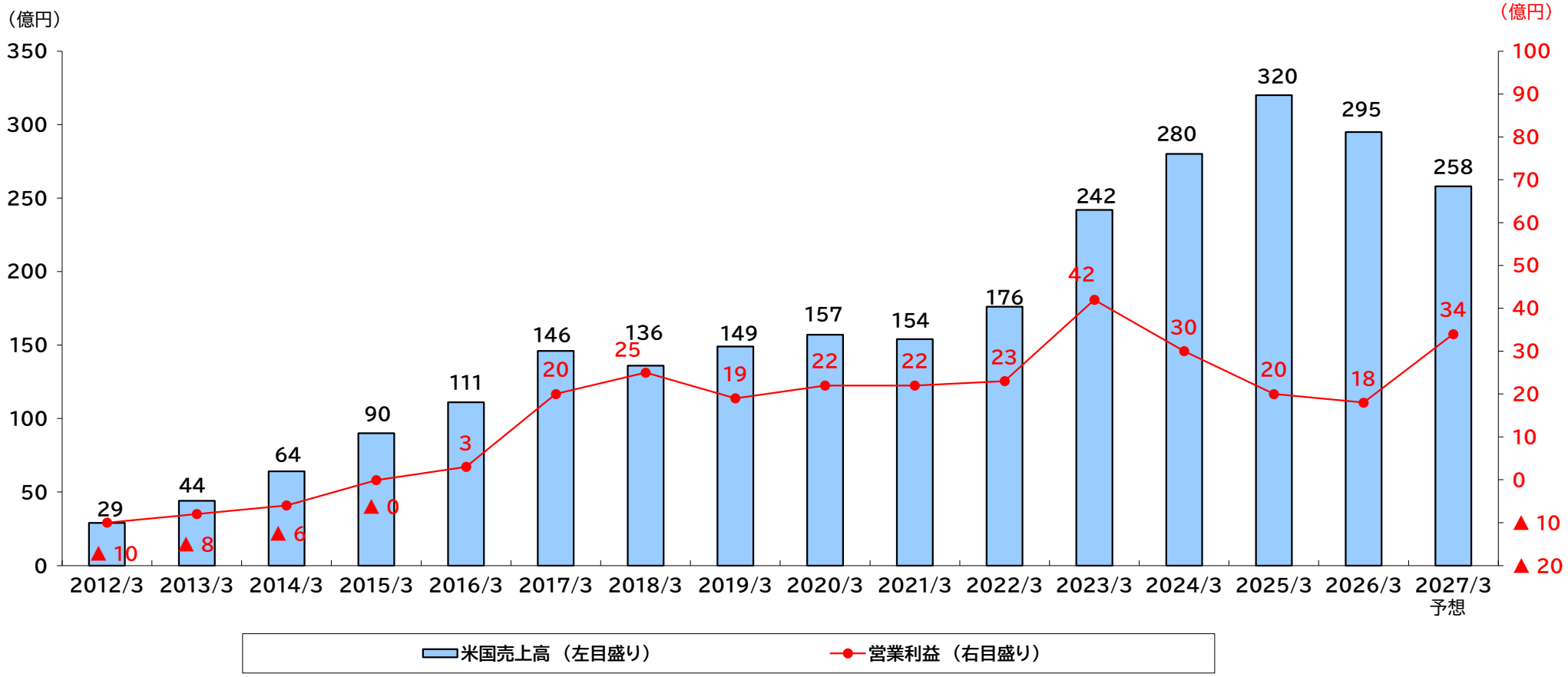
（百万円、%）

		社数	売上高		営業利益			
			2026/3期	**2027/3期**	2026/3期	**2027/3期**	増減額	%
1	国　　内	10	58,229	**58,784**	4,069	**1,603**	△2,466	△60.6
2	米　　国	2	14,564	**14,417**	1,449	**2,228**	+779	+53.8
3	（百万US$）		(96.5)	**(90.1)**	(9.6)	**(14.0)**	(+4.3)	(+45.1)
4	住　宅（汎用品）	-	(16.6)	–	(△4.5)	–	+4.5	-
5	コマーシャル（高級品）	-	(79.9)	**(90.1)**	(14.2)	(14.0)	(△0.2)	(△1.5)
6	中　　国	2	2,117	**2,518**	209	**227**	+18	+8.6
7	（百万元）		(100.2)	**(107.7)**	(9.9)	**(9.7)**	(△0.2)	(△2.2)
8	調 整 額		△2,255	**△3,004**	132	**172**	+40	+30.3
9	連　　結	14	72,656	**72,714**	5,860	**4,229**	△1,631	△27.8

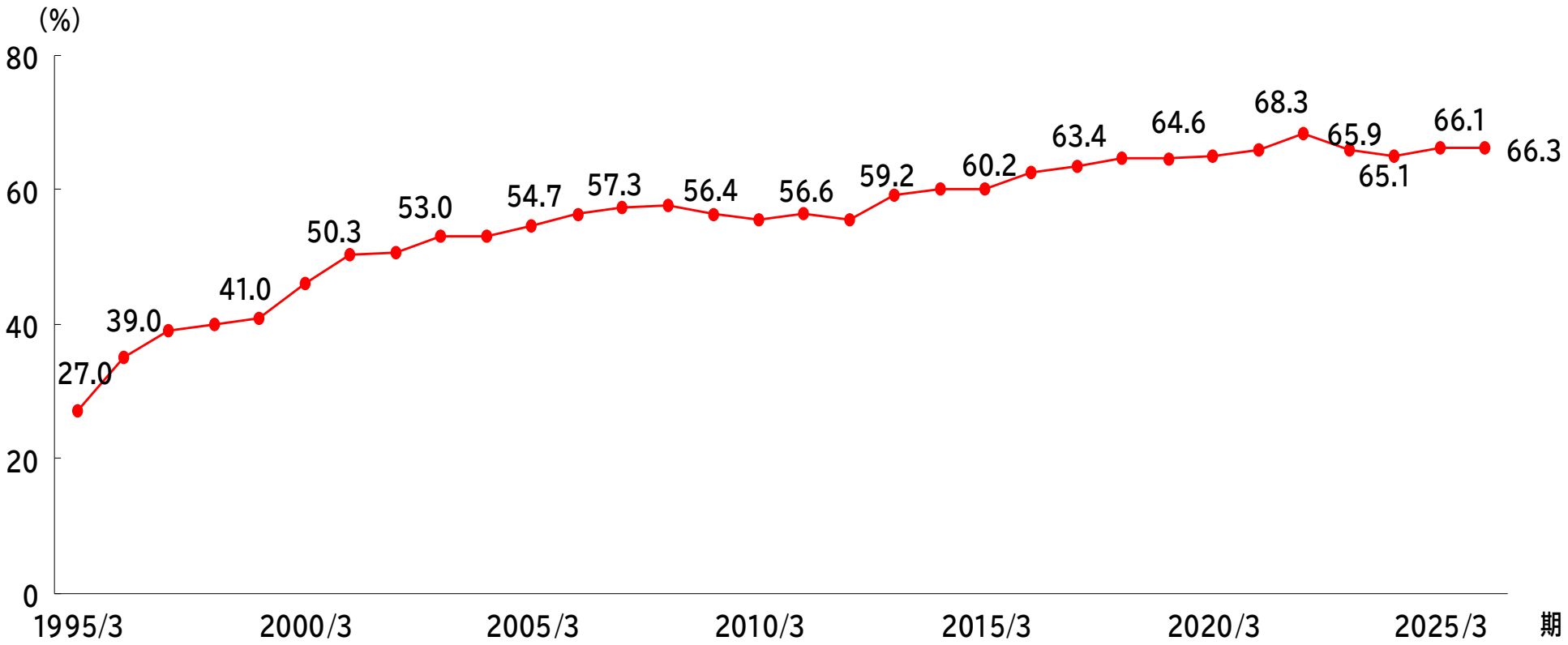
窯業系サイディング シェア推移



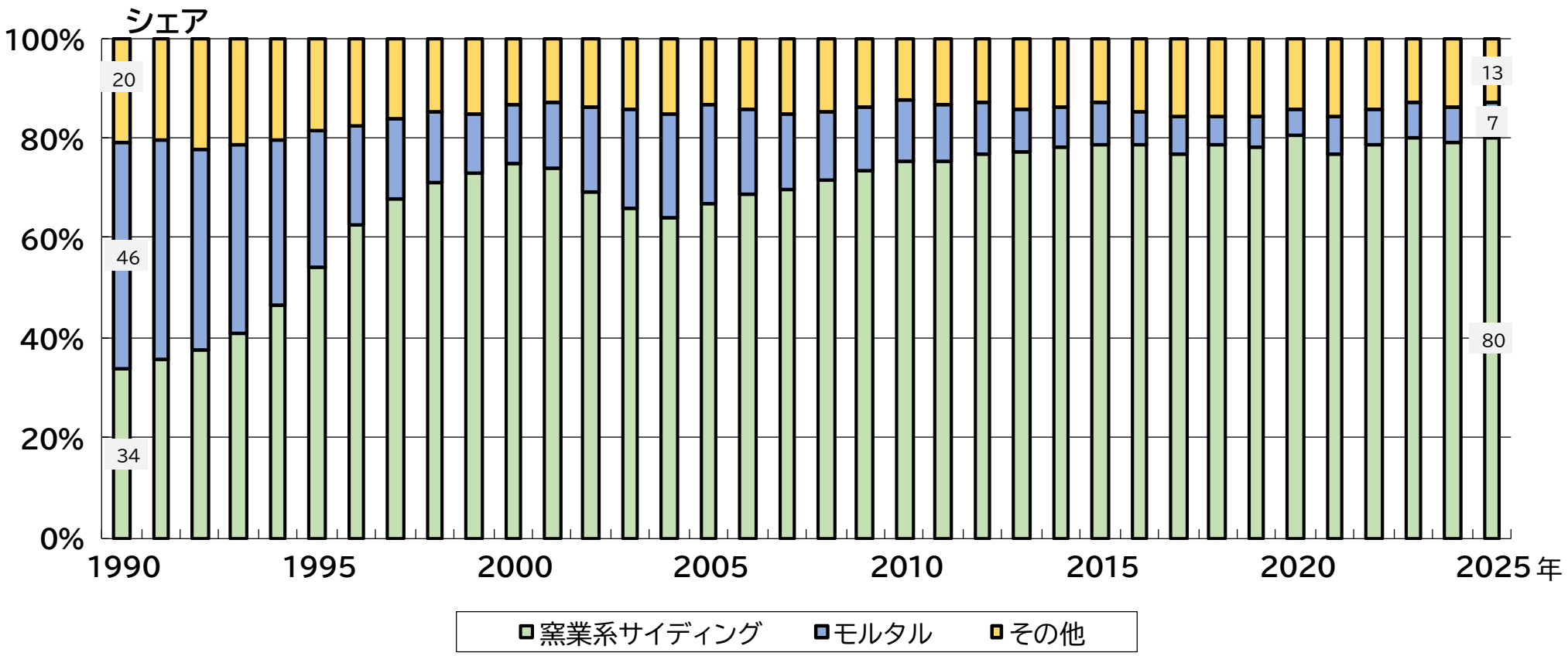
米国　業績推移


（億円）
（億円）
350
300
250
200
150
100
50
0
100
90
80
70
60
50
40
30
20
10
0
▲ 10
▲ 20
29
44
64
90
111
146
136
149
157
154
176
242
280
320
295
258
▲ 10
▲ 8
▲ 6
▲ 0
3
20
25
19
22
22
23
42
30
20
18
34
2012/3
2013/3
2014/3
2015/3
2016/3
2017/3
2018/3
2019/3
2020/3
2021/3
2022/3
2023/3
2024/3
2025/3
2026/3
2027/3
予想
米国売上高（左目盛り）
営業利益（右目盛り）

(ニチハ)窯業系サイディング 高級品(16㎜以上厚)売上高構成比率推移



一戸建住宅における窯業系サイディングシェア推移（国内）



注意事項

本資料は、株主・投資家の皆様への情報提供を目的としたものであり、売買を勧誘するものではありません。

また、本資料には将来の見通しや計画等に関する記述が含まれております。
それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しているため、確約や保証を与えるものではありません。